

教職員をめざす障がいのある方々へ

所 属 職・氏 名	特別支援学校 20代 女性
採用年度 障がいの種別	令和4年度採用 聴覚障がい

■ 教員の志望理由

教員を志望したきっかけは、自身が聾学校に通っていた頃です。障がいのある児童・生徒に熱心に指導していた先生の姿を見て教員になりたいと思いました。私に親身になって勉強や生活面、部活動では運動の基礎的体力や技術面を指導していただき、上達できたうれしさを先生と共に沢山感じてきました。また、体育の授業で友達に教えてあげると上達していくことに沢山の喜びを感じ、人へ教えることに携わる仕事がしたいと思い、教員を志望しました。

■ 印象に残っている教育活動・仕事など

長距離を走ることが得意な生徒に活躍の場を設けたいと思い、大会に出場してみないかと声をかけてみました。大会にエントリーし、日々の練習に取り組んできた姿を間近で見えてきました。大会当日、生徒は快走して入賞することができました。その時に、生徒から「楽しかったです。声をかけてくれてありがとうございました。」、保護者から「ありがとうございます。本人の頑張る姿を間近で見ることができて良かったです。」と感謝の言葉をいただきました。生徒が少しでも自信をもってくれたらと思い、一緒に入賞を喜び合えたことが、教育活動の中で強く印象残っています。

■ 教員としてのやりがい

教員は、生徒と共に過ごす時間が長く、色々な面から生徒と関わることができる仕事です。学校生活の中で、体育大会や学校祭などの行事に、生徒と共に関わる機会が多くあります。目標を持って一緒に活動する中で喜び、悔しさ、感動を共に分かち合える瞬間や生徒一人ひとりの成長の瞬間を間近で見られたとき、教員としてのやりがいを感じています。

■ 今後、教職員をめざす障がいのある方々へ

「障がい者と社会には壁がある。」と感じる方がいるかと思いますが、私はそう思ったことは一度もありません。職場環境に恵まれて、楽しく仕事をさせていただいています。「分からないことは自分から聞きに行く。」ことを大切に、日々周囲とのコミュニケーションをたくさんとるよう心掛けています。

教員になろうか少しでも迷う気持ちがあれば、ぜひ目指してみてください。「教員になって良かった。」と必ず思える日がくると思います。応援しています。